



令和6年10月30日

令和6年度 第1回 南庄内在宅医療を考える会開催のご案内

南庄内在宅医療を考える会 世話人
石橋学、三原一郎、土田兼史、中村秀幸
佐久間正幸、真島英太、中目哲平

今年度 第1回目の「南庄内在宅医療を考える会」開催のご案内をいたします。

昨年に引き続き、

**「南庄内の在宅医療における重要なポジションである
訪問看護師との意見交換会」を企画しました。**

これから先、在宅医療のニーズに合わせた受け皿の整備：在宅医療の普及と質の向上が必要とされる中、在宅医療を担う医師の新たな参入や医師以外の在宅医療に関わるスタッフの確保、特に訪問看護が重要であることが言われています。

われわれも、医師と訪問看護のタッグは在宅医療では欠かせないものであるとの認識であり、当地区の訪問看護ステーションが24時間365日体制を構築するうえでの人員体制の課題が大きくあること、連携するうえでの様々な課題や地域の高齢者救急の課題などを認識し「顔の見える関係の醸成や更なる連携強化」が必要ではないでしょうか。

会当日は、庄内保健所長の蘆野先生より「地域に求める在宅医療提供体制」について話題提供いただき、それをきっかけにぎっくばらんな意見交換を行いたいと考えています。

すでに在宅医療を実施している先生は元より、これから在宅医療を実施しよう、訪問看護を導入しよう、とお考えの先生や高齢者救急にかかわりのある病院の先生など多くの先生方のご参加をお待ちしております。

記

日時：令和6年11月28日（木）19：00～20：15

場所：鶴岡地区医師会館 講堂

対象：医師、訪問看護師

申込み：~~11月21日（木）~~までお申込みください

11月25日（月）まで延長しました。

事務局・お問合せ先

地域医療連携室ほたる 遠藤貴恵

TEL：29-3021 FAX：29-3022

※参加申し込みは、令和6年11月21日(木)まで
11月25日(月)まで延長しました

地域医療連携室 ほたる 行き
(FAX : 29-3022 メールでも可 : kendo@tsuruoka-med.jp)

11 / 28 (木) 開催 第1回 南庄内在宅医療を考える会参加申込書

医療機関名 : _____

医師氏名 : _____

医師氏名 : _____